

平成28年度事業報告

公益財団法人福岡県すこやか健康事業団

平成28年度、わが国では政府の「日本再興戦略2016」や「まち・ひと・しごと創生基本方針2016」などの各種経済政策の効果により、景気は緩やかな回復基調が続き、個人消費や設備投資は持ち直しの動きが見られ、企業収益や雇用情勢も徐々に改善してきているようです。

一方では、少子高齢化に起因して社会保障費が年々増加するなかで、健康診査を通じた生活習慣病の予防やがんの早期発見など、健康寿命延伸のための健診事業の役割が年々大きくなっています。

こうしたなか、本事業団も健診受診率の向上や健診後の生活習慣改善のための保健指導など求められる役割は大きく、平成28年度の健診事業では、県下60市町村のうち38市町での住民健診と389事業所での職域健診を実施致しました。

しかしながら、健診事業を取り巻く環境は、低価格競争の激化等により年々厳しさを増しており、低コスト意識の徹底や正確で迅速な健診結果の通知など顧客の満足度を向上させる取組を職員一丸となり取り組んでいるところです。

また、健診（検診）を通じて人々の健康管理支援を行うと共に、得られた健康データの整備を図り学術調査研究を進めて、それらの成果の公益目的事業への活用を推進し、がん検診の内容や有効性等に関する正しい情報提供を行うなど、当事業団の社会的使命である公益事業を実施してまいりました。

更に、51年目を迎えた「がん研究助成」では、26件の研究に対して総額で520万円の助成を行ったところです。

平成28年度の事業運営に際しましては、関係行政機関、医師会、大学等々のご指導、ご支援のもと円滑な運営が図られましたことに対し、役職員一同深く感謝申し上げます。

今後も、健診機関としての社会的な使命を果たすよう役職員一同努力してまいりますので、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。